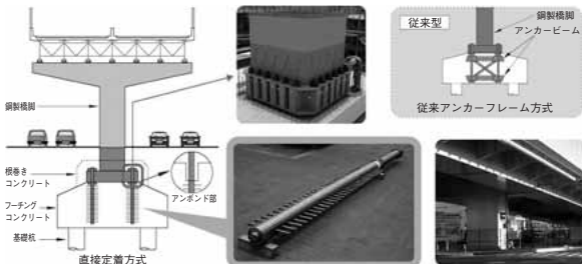


直接定着式アンカーボルト (株)横河NSエンジニアリング

アンカービームが不要な鋼製橋脚の新しい定着方式

アンカーボルトの概要

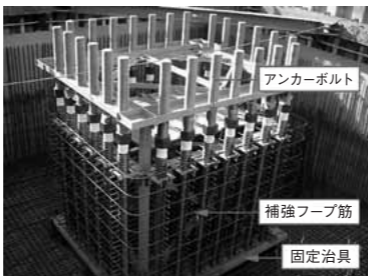


直接定着式アンカーボルトは、丸鋼に付着力を高めるための節加工を施した異形部を設け、そこにスタッドを溶接することで、従来の鋼製橋脚の定着方式で構成されるアンカーフレームを不要とした直接定着方式です。

特長

- **低コスト構造**
アンカビームが不要となり、定着部の建設費が縮減できます（約10～20%縮減）。
- **優れた定着力**
スタッドを丸鋼に直接溶接しているため、アンカーボルト全長にわたり付着力を発揮します。
- **優れた施工性**
コンパクトな作業スペースで架設が可能のため、都市部での施工において特に優位性を発揮します。

構成



ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ所有者の商標または登録商標です。